

2006 (平成18) 年度 舞踊学関係修士・博士論文題目一覧

論文題目	氏名	大学院名
<b>修士論文</b>		
・オスカー・シュレンマーの舞台における人間像 —抽象化された身体に着目して—	岡野絵理子	お茶の水女子大学院
・中学校「総合学習」における能の授業実践に関する研究	北川 知美	お茶の水女子大学院
・岩崎鬼剣舞における「こころ」と「かたち」二元論の考察—「わざ」の継承を手がかりとして—	内田 宏子	お茶の水女子大学院
・舞台美術における道化的要素に関する研究 —カンパニー「水と油」の作品を通して—	川上 暁子	お茶の水女子大学院
・トリシャ・ブラウン (Trisha Brown 1936-) 研究 —作品創作過程に見る舞踊概念に着目して—	白沢 舞	お茶の水女子大学院
・コンテンポラリー・ダンスにおける若手発掘育成事業の意義と課題 —NPO法人STスポット横浜の活動を通して—	鈴木 美雪	お茶の水女子大学院
・金剛山歌劇団の民族舞踊伝承に関する研究 —Dia s pora文化研究の視点から	鄭 恵珍	お茶の水女子大学院
・身体表現を用いた共生教育 —メキシコの小学校における実践と考察—	横尾 咲子	お茶の水女子大学院
・大学における舞踊教育の日韓比較研究 —専門教育過程を中心にして	徐 貞淑	お茶の水女子大学院
・「リズムダンス」の特性を踏まえた発展的指導法の検討	土井 涼子	京都女子大学院
・舞踊運動における"動きの流れ"に関する研究—運動学的諸量を指標として	山木美紗子	神戸大学大学院
・ダウン症児の教育におけるダンスの可能性 ～ダウン症児を対象としたダンスクラスのエスノグラフィックな記述をもとに～	田巻以津香	筑波大学院
・ダンス学習における発表会の意義に関する研究 ～筑波大学「卒業公演」を中心に～	佐藤 菜美	筑波大学院
・ダンス学習における指導言語に関する研究 ～ダンスの特性を生かす指導言語に着目して～	森島奈津子	筑波大学院
・ダンス作品における動きの習得方法に関する研究 ～ダンサーの内省分析を中心にして～	吉田 奈津	筑波大学院
・劇場機構の変容 —イギリス・ルネサンスを中心にして—	鈴木美和子	日本女子体育大学院
・舞踊家美二三枝子とダンスセラピー	関山 実緒	日本女子体育大学院
・「ダンス課題学習」における指導者の言葉かけについての研究	福田 圭貴	日本女子体育大学院
・コンテンポラリー・ダンスにおけるジェンダー・ステレオタイプの研究 —舞踊家のとらえる「男らしさ」「女らしさ」の表現比較を中心に—	宮本可奈子	日本女子体育大学院
・18世紀のフランス美学と J.G.ノヴェールの『手紙』	山梨 雅枝	日本女子体育大学院
・クラシック・バレエにおける動感形態の発生に関する伝承論的一考察 —コンクールに向けてのレッスンを通して—	塩野 絢子	日本女子体育大学院
・クラシックバレエの動きの表現性と身体操作について —熟練度の異なる被験者の比較—	高橋 和子	日本女子体育大学院

論文題目	氏名	大学院名
<b>博士論文</b>		
・日本舞踊『北州』の振付に関する比較研究	鈴木 雄家	大阪芸術大学院
・舞楽《還城楽》の複相性 —その起源と舞踊構造を中心にして—	上野(一柳)智子	お茶の水女子大学院
・中国舞踊の継承と展開 —台湾における舞踊教育システムと舞踊表現—	張 瓊方	筑波大学院